

## 屋内活動プログラム

活動名	(7) 丸太のコースター			
内容	グループで協力して、のこぎりで1人1枚ずつ丸太を切り、やすりで表面を整えてから、絵を描いたり、焼き印を押したりしてコースターを作ります。作品は実用的な記念品として使えます。 人数が多くなると活動時間が長くなります。			
条件	場所	ピロティ、クラフト棟、学習室	対象	小学校中学年以上 (小学校低学年以下は大人の補助があれば可)
	時間	2.5時間	人数	160人程度
	時期	通年	天候	雨天可
期待される教育効果	(1) 協力して丸太を切ることで、グループの協調性を養う。 (2) 自然物で製作するよさや楽しさを感じる。 (3) 道具の使い方や、デザインや着色などの技術が身につく。			
準備物	自然の家が貸し出す物		団体が準備する物	
	<input type="checkbox"/> のこぎり <input type="checkbox"/> 丸太台 <input type="checkbox"/> 紙やすり <input type="checkbox"/> 色ペン <input type="checkbox"/> 焼き印(大人のみ使用可)		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 材料費 <input type="checkbox"/> 救急用品	
展開	<b>1. 事前（準備）</b> (1) 事前に下見を行い、危険個所や所要時間等の把握をする。 (2) 班の人数や焼き印の使用等について、自然の家職員と打合せをしておく。  <b>2. 活動</b> (1) 代表者は売店に、事前に注文した材料を買いに行き、色ペンを借りる。 (2) 活動場所に集合し、点呼及び健康観察を行う。 (3) 活動の説明と安全面に関する注意とを聞く。 (4) 丸太のコースター活動を行う ① のこぎりで丸太を切る。 ※木のふしがあるときは、ふしを避けて切る（厚くなっても可） ② 紙やすりで切った丸太の表裏をこする。 ③ 色ペンで絵や文字を描く。 ④ 必要に応じて、引率者が焼き印を押す。  <b>3. 事後（片付け）</b> (1) 清掃と道具の後片付けを行う。			
安全管理ポイント	<input type="checkbox"/> のこぎりでけがをしないよう、作業を監督する。 <input type="checkbox"/> 使い終わった道具はその都度片付ける。 <input type="checkbox"/> 焼き印は原則として、大人が行う。大勢が集中しないよう、順番待ちの参加者を整理誘導する。 <input type="checkbox"/> 騒いだり走ったりする参加者は適宜指導する。			